

Rotary

Rotary Opens
Opportunitiesロータリーは機会の扉を開く
2020～2021年度 ホルガー・クナーク RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2020年8月20日(3362例会)(創立69周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3276

■呉RC 2020～2021年度テーマ 「調和と未来への継承」

会 長 長 尾 正 嗣
副 会 長 長 行 事 義 人 幹 事 石 田 直 樹 会長エレクト 福 田 多 喜 二
直前会長 志々田幸治 会 計 畦 淳 造 会場監督 中 崎 誠

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

会員増強・職業分類(委)担当例会

脇 正典ガバナー公式訪問

第3361例会記録【8月6日(木)】

- 【プログラム】 ◇新会員卓話：長尾龍一君
- 【出席率】 前々回 休会 今回 79.10% (会員70名・欠席14名・免除3名)
- 【来客】 ◇国際ロータリー第2710地区グループ8 ガバナー補佐 南 利次様 (呉東ロータリークラブ)
◇国際ロータリー第2710地区グループ8 ガバナー補佐幹事 阪井善和様 (呉東ロータリークラブ)
- 【他クラブ出席者】 ◇下瀬君 (7/28 北海道 2500 ロータリー E クラブ) 松浦君 (8/1 RID2710 2020-2023 年度第2回がん
予防推進委員会) 島村君 (8/4 広島安芸) 三宅君 (8/5 呉東) 海生(知)君 (8/11 呉南) 海生(知)・
平野・廣江・中野・西藤・荒川君 (8/12 呉東) 11名
- 【欠席者】 ◇荒川・岩崎・畦・江山・海生(知)・仮井・島村・長行事・西藤・増岡・三宅・森澤・山村・山本君
14名
- 【出席免除者】 ◇奥川・海生(孝)・藤井君 3名
- 【会長報告】 ◇入会式…もみじ銀行 呉営業部 執行役員 呉営業部長 和田 昭様 (推薦者 明神 博君・
大之木精二君) (アドバイザー：明神 博君)
- 【幹事報告】 ◇RI…the Rotarian 8月号
◇RI…ロータリーレート 1\$ = 105円へ変更
◇RI日本事務局財団室…財団室ニュース 8月号
◇RI日本事務局…会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内
◇(一社)ロータリーの友事務所…新型コロナウイルス感染症に関する友事務所対応の件(8報)。
事務所職員は時差出勤と在宅勤務併用で業務にあたり、問い合わせ対応時間を10:00～17:00
とします。
◇RI第2710地区 脇ガバナー…ガバナー月信8月号(配布)
◇RI第2710地区 脇ガバナー…「令和2年7月豪雨災害に対する義援金」についてのご報告。皆
さまからいただきました義援金総額3,121,120円のうち、第2720地区(熊本・大分)へは2,371,120円、
第2700地区(福岡・佐賀、長崎の一部)へ750,000円送金いたしました。
◇広島西ロータリークラブ…例会休会のお知らせ。8/6(木)・8/20(木)は、新型コロナウイルス感染
予防のため、クラブ定款第7条第1節(d)項(3)により例会を取りやめます。
◇ロータリー財団より、令和2年1月～6月末迄の確定申告用領収書が届きましたので、該当の方
へお渡しいたします。

【S.A.A】ニコニコ



- ◇国際ロータリー第2710地区グループ8 ガバナー補佐 南 利次様 (呉東ロータリークラブ)
- ◇和田 昭君：本日入会させて戴きます。宜しく御願ひ致します。
- ◇会員御誕生日、奥様御誕生日の御紹介
- ◎ニコニコ基金 31,000円 (累計金額 282,500円)

コロナ時代の医療考（1）



国家公務員組合連合会 呉共済病院 院長 寺坂 薫

星野リゾートは、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で、緊急事態宣言下の4月と5月の売上は8～9割減、運営する42施設のうち7施設が休館となりました。同社代表・星野佳路氏は、COVID-19が観光に与える影響は、新薬やワクチン開発、または集団免疫の獲得による安心感の醸成がされる2021年10月まで続くと考えています。それまでに今までのインバウンドによる海外からの客層を脱却し、「マイクロツーリズム」（地元での観光・旅行）に変化したいとの事です。これは日本国内での保養目的で行く滞在型旅行で、遠距離移動の自粛要請が続くなかで、公共交通機関の利用を避け、自家用車で行ける旅行の需要を見込み、三密（密閉、密集、密接）回避の旅＝安心安全の旅を目指すというものです。

コロナ禍により医療業界も大きく変化しています。この原因は、COVID-19に誰も感染したくない、させたくないという気持ちからです。このため、医療者は常にマスクをし、時に、フェースシールド、感染防御服など着用していますが、感染患者がいつ来るか分からないという恐怖を常に感じています。それは患者さんも一緒に病院には何となく行きにくくなっている様です。

多くの病院では職員、患者さんに少しでもこの感染の機会を少なくするため、ICT（感染対策チーム）が

中心になって、いろいろな取り組みを行っています。

病院では入院患者さんの面会謝絶、面会制限をし、外来通院回数の意図的な減少、電話診療での外来処方など施行しています。手洗い、アルコール手指消毒は当然の事、三密を防ぐため、ナースステーション、食堂の拡充、対面での食事を避けるなど様々な工夫をしています。

また、最近ではZOOM、TEAMSなどのソフトを用いて、on line化への取り組みも行われています。多くの学会も、web講演会となっています。

ただ、三密を避けて、ソーシャルディスタンス、フィジカルディスタンスをとり、on line化をするという事は、医療者と、患者さん、家族の方との人間関係が希薄になってくるといふ大変大きな問題があります。

また、研究会、勉強会も三密防止のため、少なくなりました。医療は日進月歩で進歩していますが、これらの会がなければ、up to dateな医療ができなくなるかもしれません。このような事を考えながら、何とか、我々も変化しなければならないと考えています。

毎年夏には、日下先生と研修医達と日本酒の会に行っていましたが、今年はおそらく行けません。来年は行けることを期待して?? コロナ時代の医療考 第1回目とさせていただきます。



当院での食事風景（テーブルの距離を取り、対面を避ける。）